



経営学部ホスピタリティ・マネジメント学科スポーツ・ホスピタリティ・コース

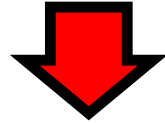
# 母親のスポーツ実施率向上を目指して ～保育園の休園日を活用した新規事業の提案～

亜細亜大学 石黒ゼミ A

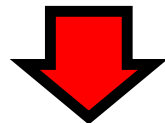
○西山 大輝 市川 彩花 小笠原 愛海 佐藤 碩哉 横濱 美香

2018年10月27日28日

**背景（社会的・女性とスポーツ）**

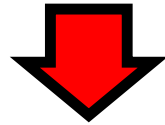


**研究方法・結果及び考察**

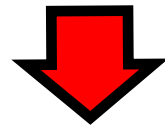


**提言・まとめ**

**背景（社会的・女性とスポーツ）**

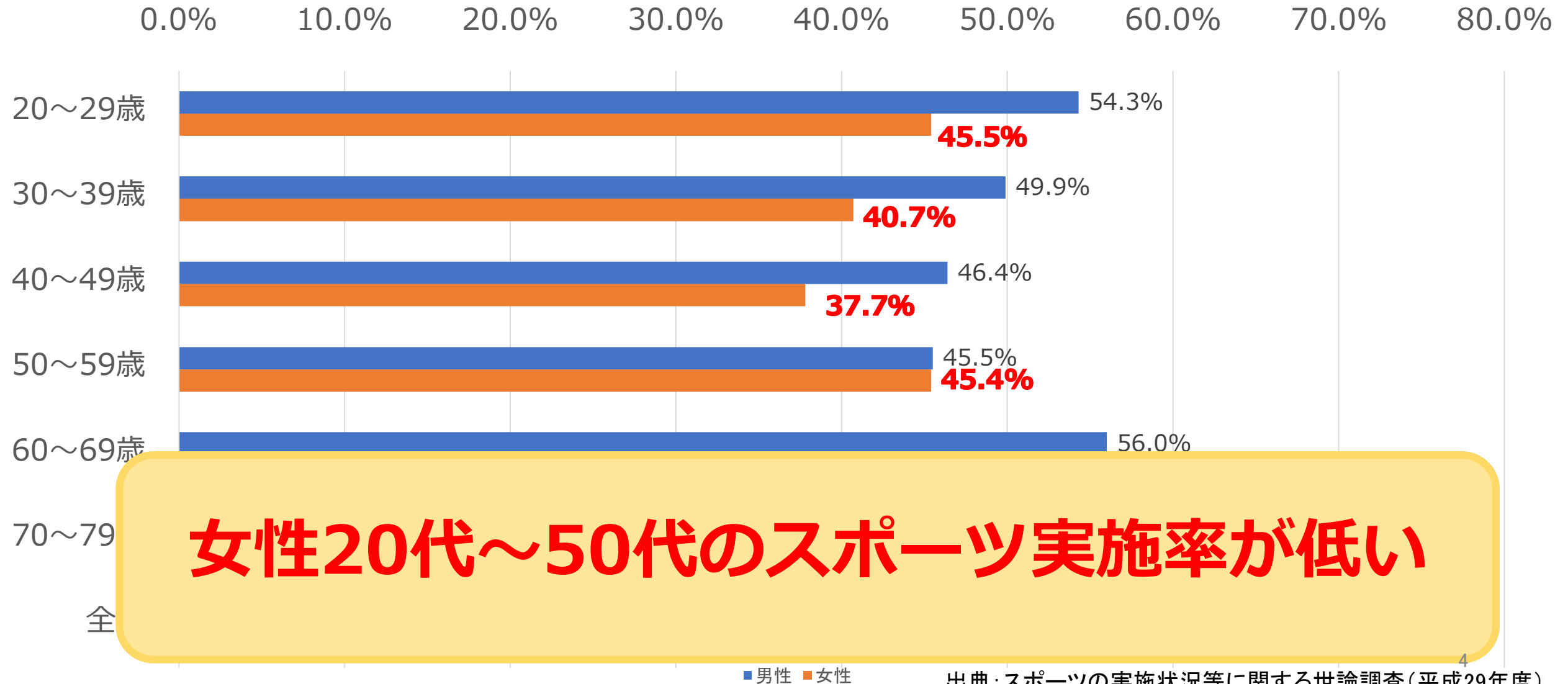


**研究方法・結果及び考察**



**提言・まとめ**

## 世代別週1回以上のスポーツ実施率



女性20代～50代のスポーツ実施率が低い

# 背景

## 第2期スポーツ基本計画

### スポーツ実施率の 向上

国民の誰もが  
それぞれの  
年代や関心、  
適正等に応じて  
**日常的に**  
**スポーツに親しむ**  
**機会を充実**する。

### ビジネスパーソン・ 無関心層への アプローチ

ビジネスパーソン、  
**女性**、障害者やこれ  
までスポーツに  
関わってこなかった  
人が**気軽にスポーツ**  
**を親しめるような**  
**スポーツの**  
**スタイルを**  
**提案**する。

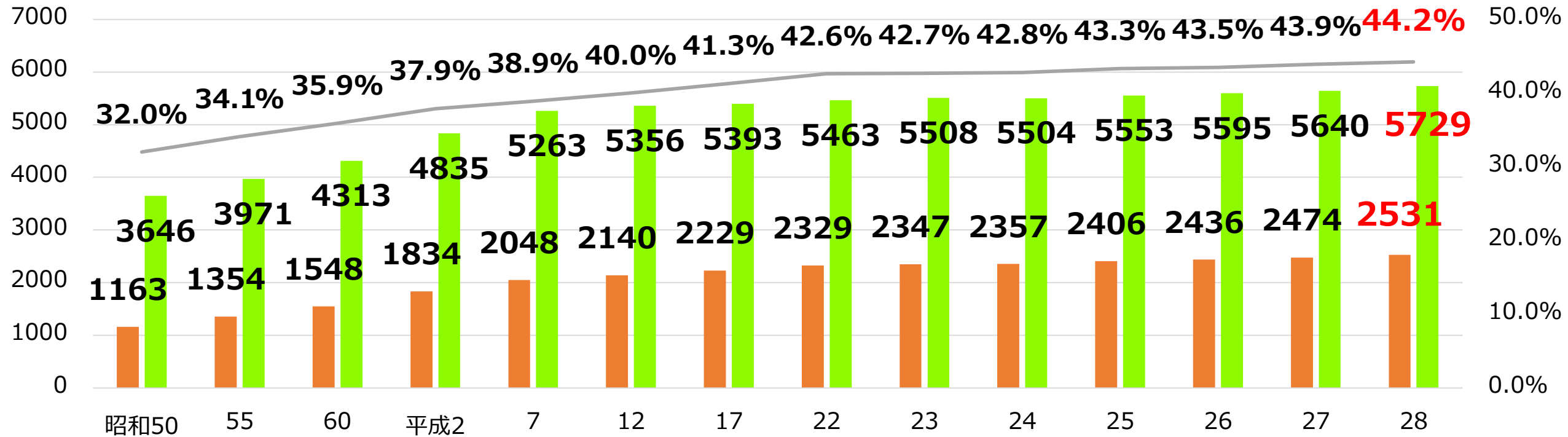
### 女性の活躍促進

女性の「する」  
「みる」「ささえ  
る」スポーツへの  
参加を促進するた  
めの環境を整備す  
ることにより、**スポーツ**  
**を通じた女性の**  
**社会参画・活躍を**  
**促進**する。

# 背景

## 雇用者数の推移

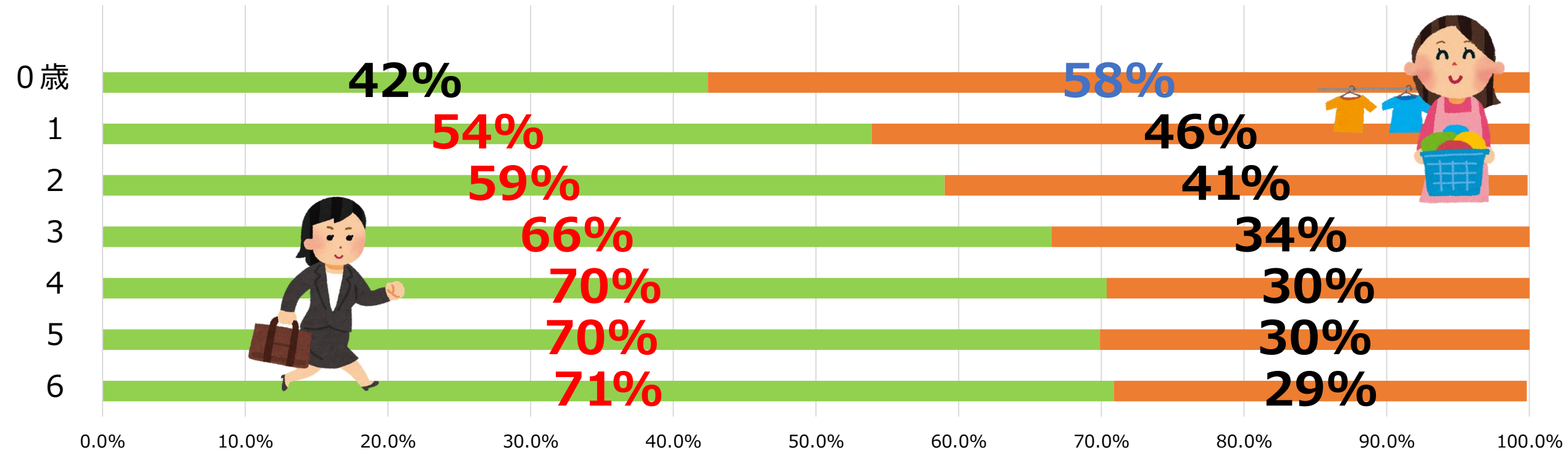
(万人)



女性の雇用者が年々上昇しており  
女性が働くというのは珍しくない社会になっている。

# 背景

## 末子の年齢階級別にみた母の仕事の状況



**半数以上の母親が**  
子どもを持ちながら仕事を行なっている。

## 社会的背景

労働力調査

## 女性とスポーツの背景

スポーツ実施率

# 母親のスポーツ実施率向上

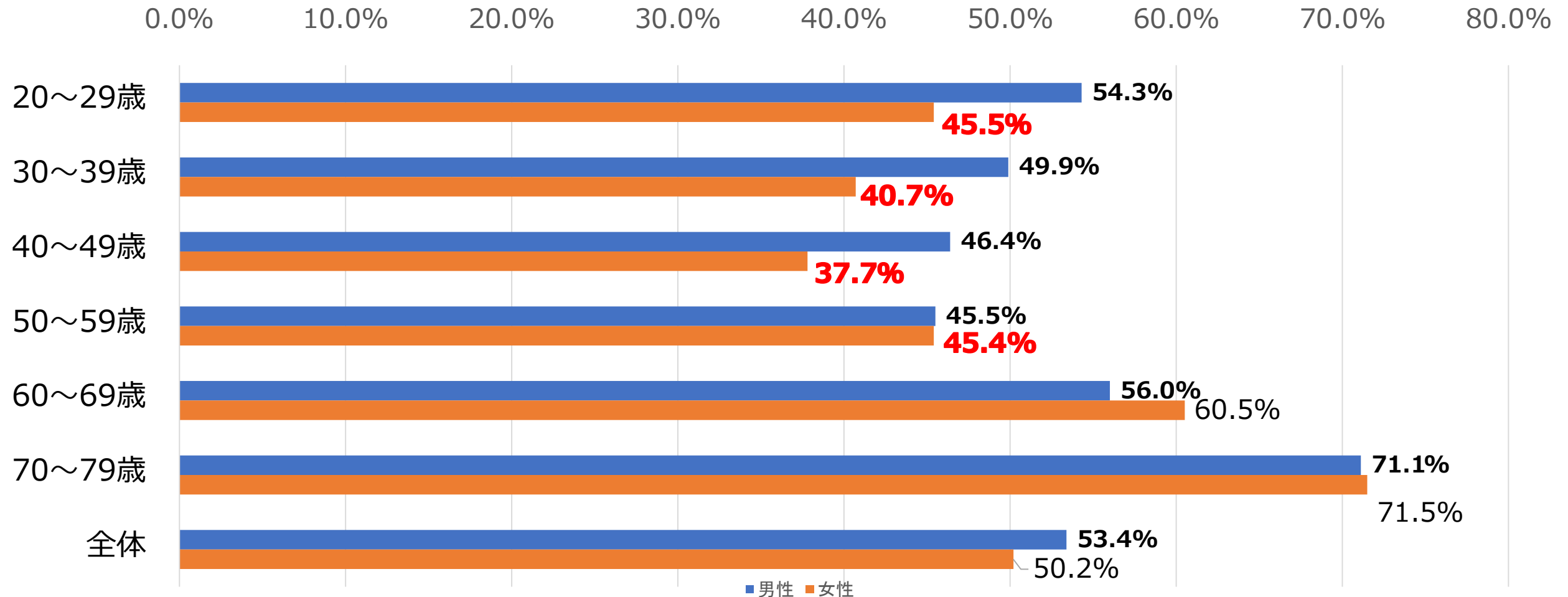
仕事をしている

ヒンズースハーツン・無関心  
層へのアプローチ



## 女性のスポーツ実施率

### 世代別週1回以上スポーツ実施率の比較



■男性 ■女性

出典: スポーツの実施状況等に関する世論調査(平成29<sup>9</sup>年度)

# 背景

## スポーツの阻害要因（女性）

### 運動・スポーツの実施阻害要因 Q19. 子供に手がかかるから

年代 (女性)	20代	30代	40代	50代
割合 (15項目)	19.0 (4位)	32.0 (3位)	13.5 (3位)	1.1 (15位)



出典:スポーツ実施状況等に関する世論調査

20代～40代までの女性が高い割合で回答しているため、女性がスポーツを実施できない大きな要因の1つになっている。つまり、**子供を持つ母親がスポーツを行えていない**。また、最も子どもに手がかかる時期は**乳児期・幼児期**であると考えた。

## 乳児・幼児を持つ母親



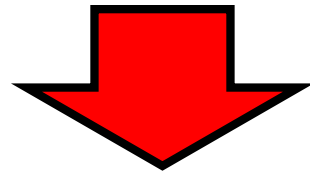
保育園

幼稚園



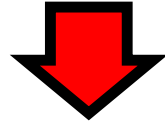
母親に向けた  
新たなスポーツ環境を創出する必要がある

## 本研究の目的

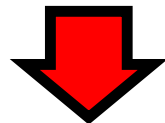


**保育園児をもつ母親の  
ニーズをアンケート調査し、  
その結果に基づいて母親に向けたスポーツ  
活動を促進するための新規事業を提案する**

**背景（社会的・女性とスポーツ）**



**研究方法・結果及び考察**



**提言・まとめ**

# 研究方法

## 先行研究

新規事業を提案する際の種目や運営体制の参考にするため

## アンケート調査

### M市調査データの二次分析

女性のスポーツ実施率の現状と阻害要因を把握するため

### 母親の現状・ニーズ調査

母親の現状と希望する日時や種目などのニーズを明らかにするため

# 先行研究

## ア. 育児期女性の運動・スポーツ実施を阻害する要因 (宮崎,2002)

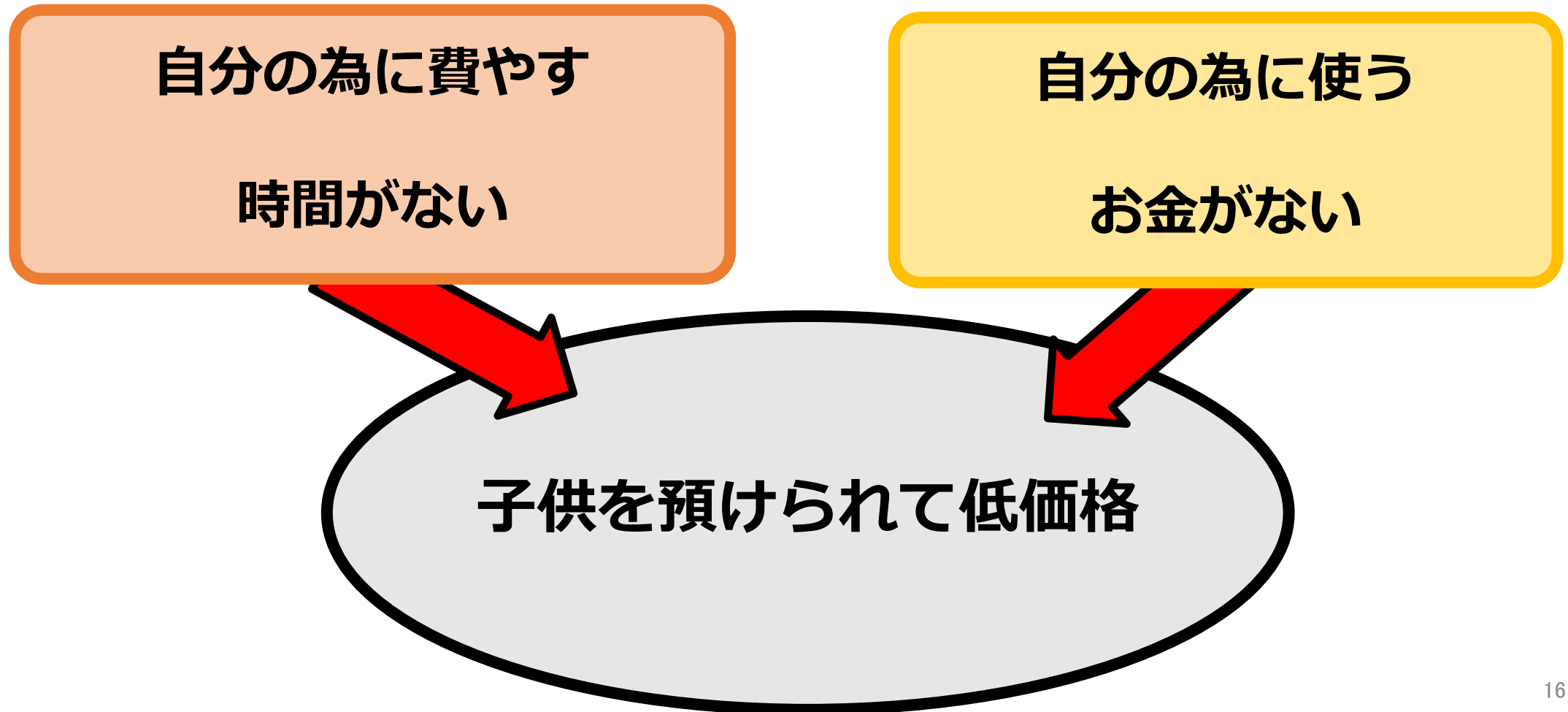
一緒に行く仲間や  
友人がいない

体力に自信がない

身近なコミュニティで  
気軽にできる機会

# 先行研究

## イ. 幼児をもつ母親の子育てによる心理的行動的变化 (森下, 2016)





# アンケート調査概要

## M市調査データの二次分析

**目的**

**女性のスポーツ実施率の現状と  
阻害要因を把握**

**方法**

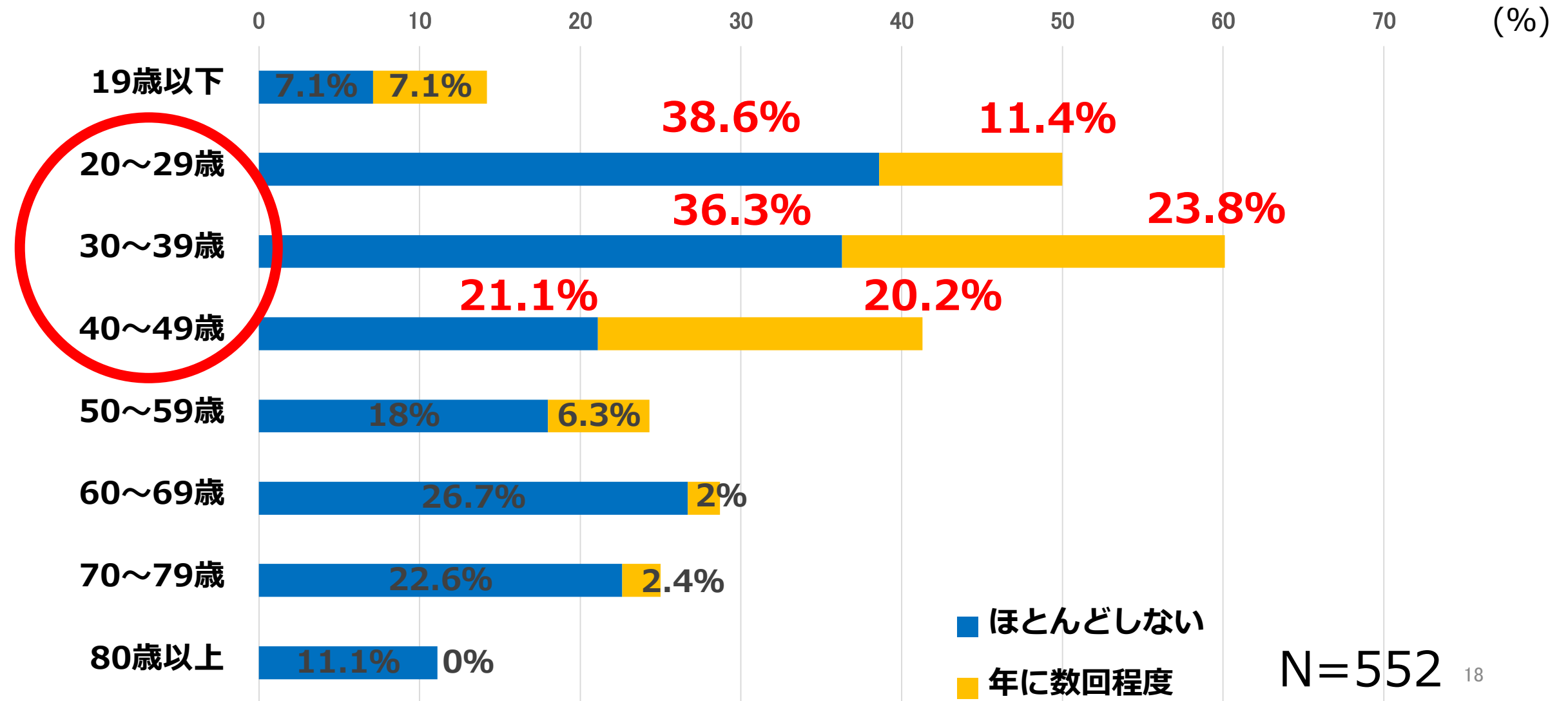
**18歳以上のM市民を住民台帳から  
無作為に抽出**

**回収数**

**721（回収率：45.1%）**

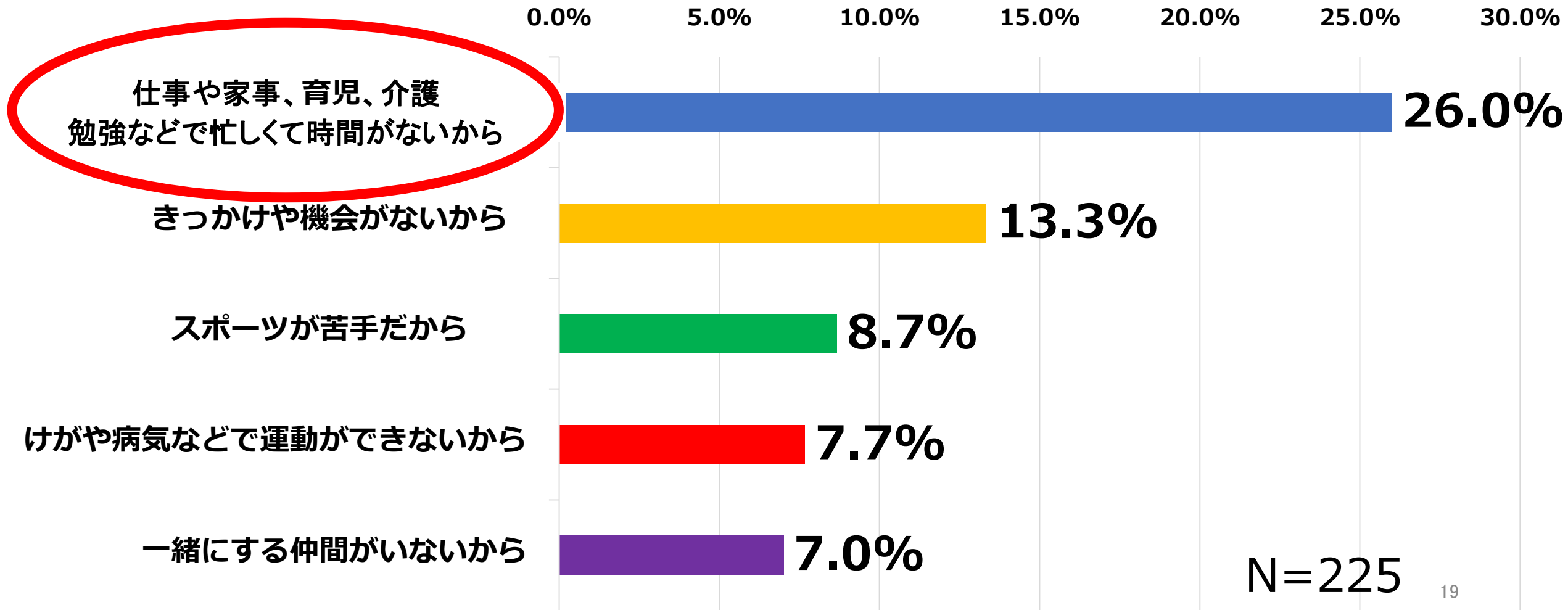
# M市調査データの二次分析

## ① 女性のスポーツ実施率



# M市調査データの二次分析

## ②M市20～40代女性のスポーツ実施阻害要因（上位5つ）



# M市調査データの二次分析のまとめ

20~40代  
スポーツ実施率

**低い**



阻害要因

**仕事・育児**



# アンケート調査概要

## M市内の保育園児をもつ母親の現状・ニーズ調査

**目的**

**母親のスポーツに関する現状と  
希望する日時や種目などのニーズを把握**

**期間**

**2018年9月5日～2018年9月14日**

**対象**

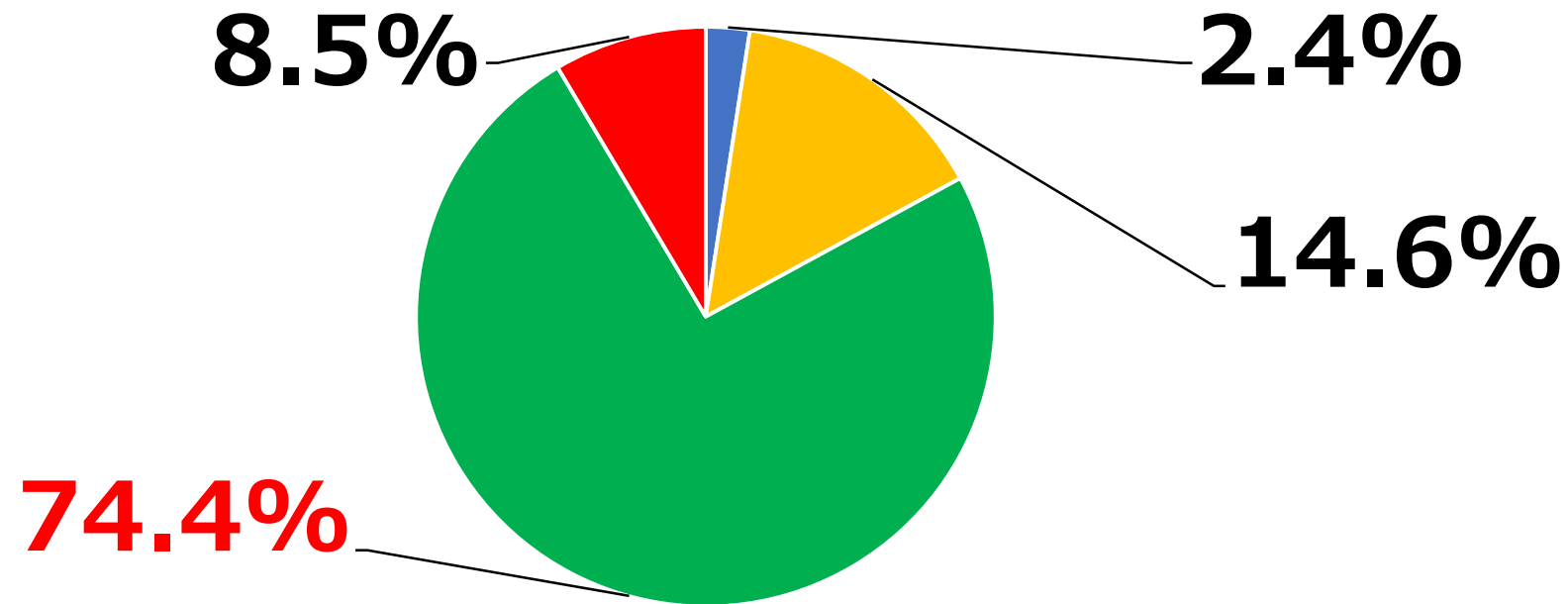
**依頼数：21園  
M市内の公立保育園4園・私立保育園2園計6園**

**回収数**

**167（回収率：32.8%）**

# 母親の現状・ニーズ調査

## ① スポーツを行いたいと思いますか？

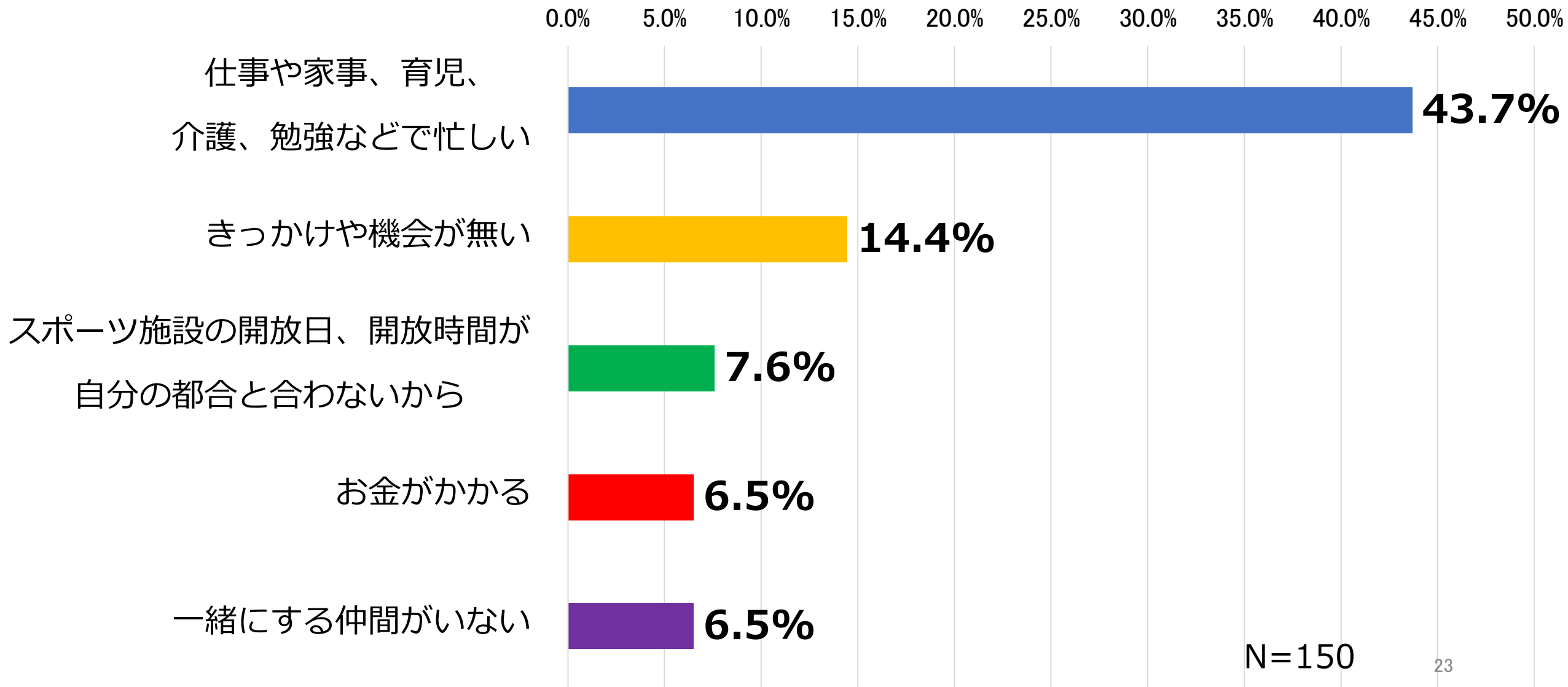


- 今も運動・スポーツを十分にできている
- 今も運動・スポーツを十分にしてるができればもっとしたい
- 今は運動・スポーツをしていないができればしたい
- 今は運動・スポーツをしていないし、これからはしたいとは思わない

N=164

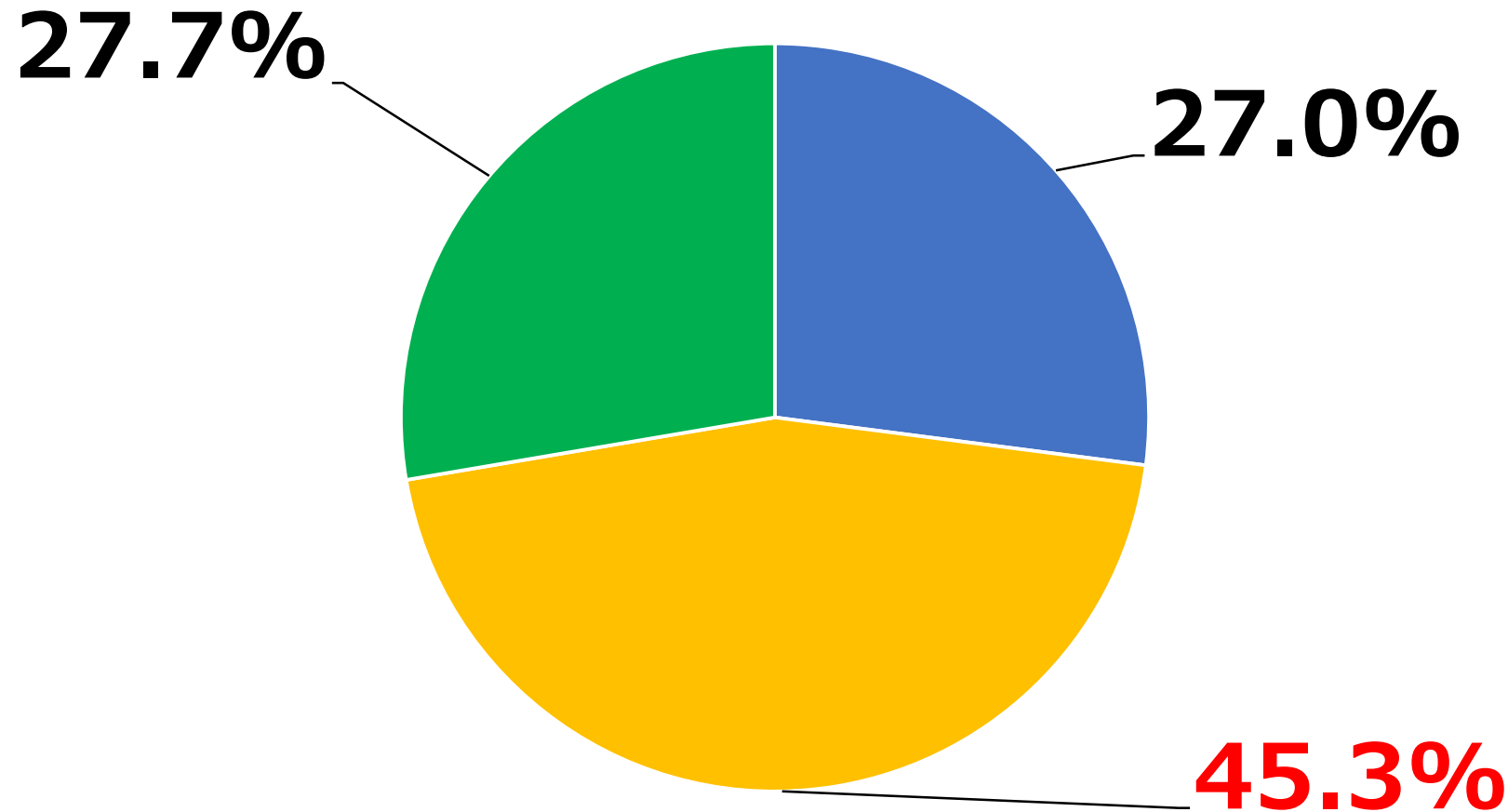
# 母親の現状・ニーズ調査

## ②スポーツができない理由は何ですか？（上位5つ）



# 母親の現状・ニーズ調査

## ③ スポーツを行うなら平日と休日のどちらが良いか？



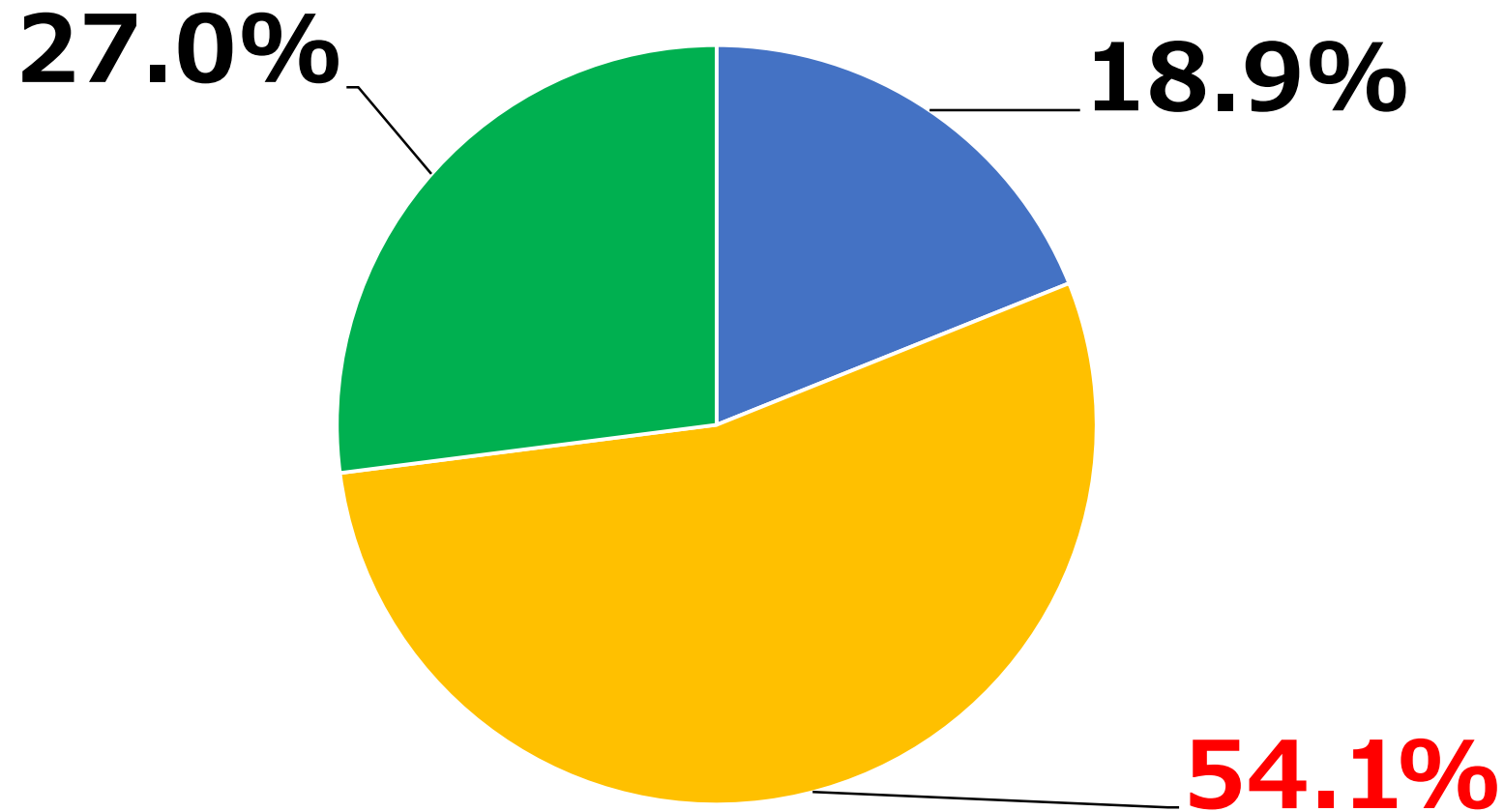
■ 平日 ■ 休日 ■ どちらともいえない

N=159



# 母親の現状・ニーズ調査

④ 休日にスポーツをするなら子供と一緒にが良いか、一人が良いか？

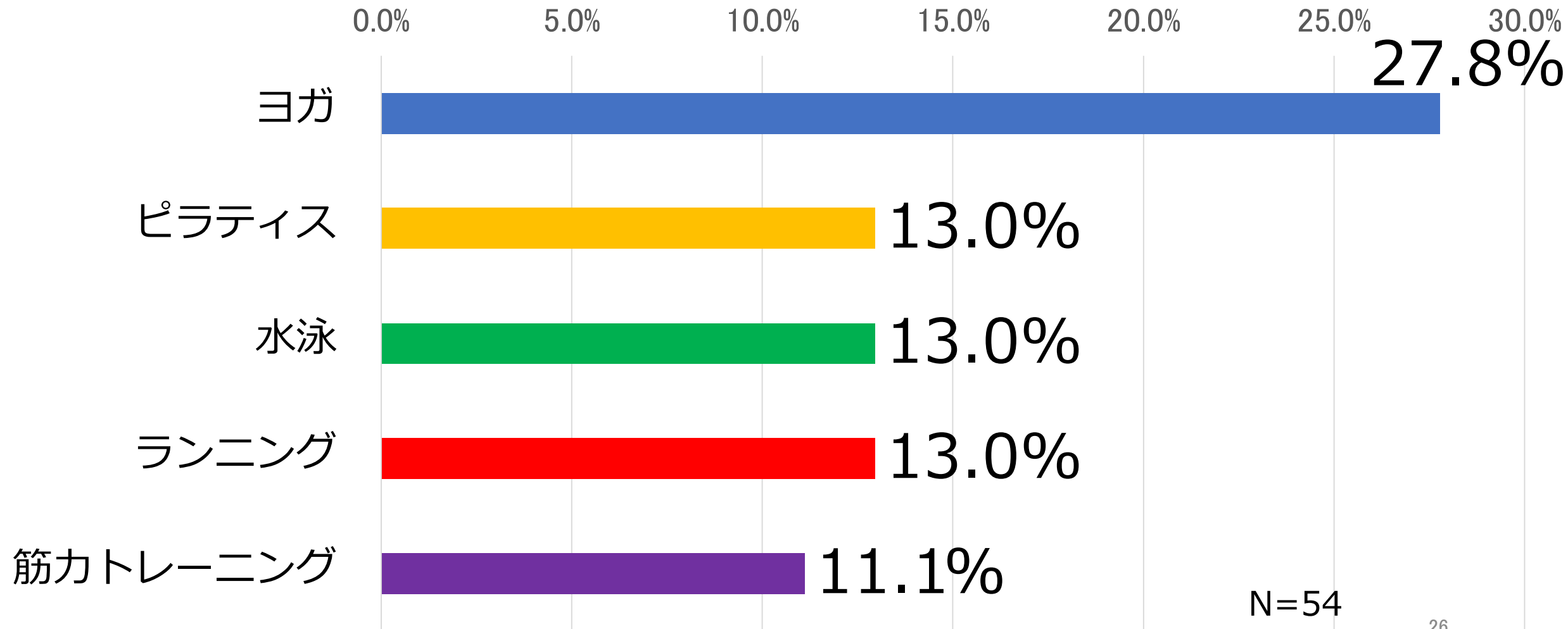


■ 子どもと一緒に ■ 一人で ■ どちらでもよい

N = 37

# 母親の現状・ニーズ調査

## ⑤ 休日にどのような種目を行いたいですか？



# 母親の現状・ニーズ調査のまとめ

スポーツを  
行いたい



阻害要因  
家事・育児  
きっかけ・場所・  
お金・仲間



スポーツ実施日  
休日

子供と一緒にではなく  
1人で

種目  
気軽に

## M市調査データの二次分析

ほとんどしない・年に数回程度

- ・ 20～29歳 **50.0%** 30～39歳 **60.1%** 40～49歳 **41.3%**

## 母親の現状・ニーズ調査

- ・ 今は運動・スポーツをしていないができればしたい **74.4%**
- ・ 今も運動・スポーツが十分にできている **2.4%**

ターゲットは保育園ママ

# 考察 ② 阻害要因

## 1位 仕事、家事、育児で忙しい

- 同年代女性に比べて、スポーツを実施するのは難しい
- 休日を望んでいる人が多い

## 2位 きっかけ

- 身近な場所で開催することで参加が見込まれる

**休日に身近な場所で**

# 考察③一人で参加したい

## M市調査データの二次分析

- **自分の時間がない**

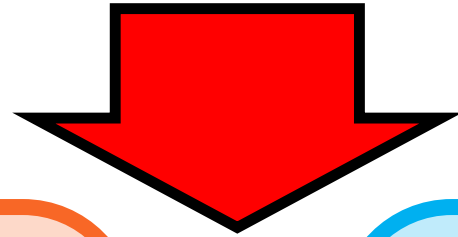
## 母親の現状・ニーズ調査

- **子どもと一緒にではなく一人でやりたい**

**自分の時間でスポーツがしたい**

# 考察のまとめ

**考察① 母親はやりたくてもできない人が多い**



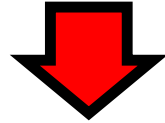
**考察②**

- 休日に
- 身近な場所で

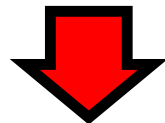
**考察③**

子どもと一緒に  
ではなく一人で

**背景（社会的・女性とスポーツ）**



**研究方法・結果及び考察**



**提言・まとめ**



運動する

ママの

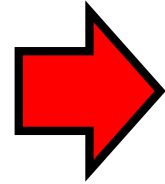
日曜日！

  
**S**ports

  
**M**ama

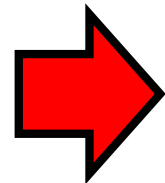
  
**S**unday

## ① 日曜日



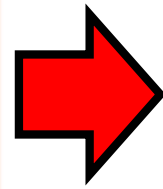
- ・ 母親は休日なら平日に比べて忙しくない
- ・ 土曜保育のところがある

## ② 保育園開催



- ・ 最も身近な場所である
- ・ 保育園は日曜日稼働していないため有効活用

## ③ 1人で参加



- ・プログラム中の託児
- ・自分のための時間
- ・子供のことを考えずに安心してスポーツできる

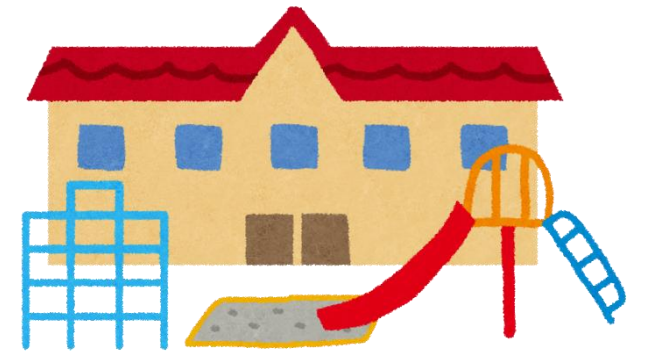


開催場所

M市内の公立保育園  
(4園)

曜日

毎週日曜日



## 種目

室内ではヨガ  
園庭ではピラティス



- ニーズ調査当事者の人気 1 位、 2 位
- 気軽に取り組める
- 母親は忙しいため普段の疲れを取り除きリラックスできる空間を作ることができる

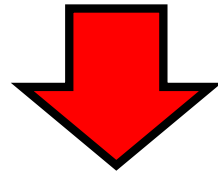
## 対象

**保育園児をもつ母親とその子供**



**子供が通っている園以外でも参加可  
(普段市立保育園に通っている方など)**

**Sports**   **Mama**   **Sunday**



**3つの効果**

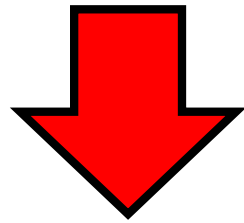
## 子育て世代の スポーツ実施率向上





## 期待される効果②

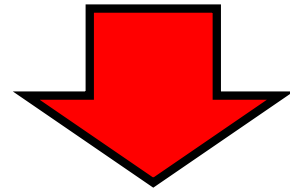
**地域の母親同士が交流**



**ママさんバレーボールチーム  
地域のスポーツイベント  
持続的なスポーツ実施につながる**

# 期待される効果③

身近な保育園で開催



運動する場所・環境ができる

# まとめ

## 効果①

スポーツ実施率の向上



## 効果②

母親同士の交流が活性化



## 効果③

運動する場所と環境の確保



# 参考文献

- 厚生労働省（2017）「国民生活基礎調査」
- スポーツ庁（2017）「スポーツの実施状況等に関する世論調査（平成29年11～12月調・査）」
- スポーツ庁（2017）「第二期スポーツ基本計画」
- スポーツ庁健康スポーツ課（2016）「スポーツの実施状況等に関する世論調査」
- 総務省統計局（2017）「労働力調査」
- 東京都（2017）「スポーツ実施率向上に向けた世代別のスポーツ振興施策について」
- 濱田 翔吾（2011）「スポーツ実施に関連する促進・阻害要因 —20-30 歳代に着目して—」
- 宮崎千枝（2002）「育児期女性の運動・スポーツ実施を阻害する要因」
- 武蔵野市教育委員会（2015）「武蔵野市スポーツについてのアンケート調査報告書」
- 森下順子（2006）「幼児をもつ母親の子育てによる心理的行動的变化」

**ご清聴ありがとうございました**